

ツインリンクもてぎ20thアニバーサリーデー ツインリンクもてぎ2&4レース
8月19日(土)・20日(日)

タイムトラベルレースに、宇川徹氏の参加が決定！

V・ロッシやM・ピアッジと激闘を繰り広げ、ロードレース世界選手権シリーズで最高峰のMotoGP™クラスで、日本人ライダーとして初めて優勝した宇川徹



全日本ロードレース250ccクラスで1991年から4年連続チャンピオンを獲得した宇川徹は、1994年のWGP(ロードレース世界選手権)日本グランプリ250ccクラスにスポット参戦し、3位表彰台をゲットすると、1996年からWGP 250ccクラスにHondaのニューマシンNSR250でフル参戦を開始。宇川はこの間、鈴鹿8時間耐久ロードレースで伊藤真一と組んで1997年日本人ペア優勝を飾るなど活躍したが、WGPでは勝てないまま3年が過ぎた。このまま未勝利に終わるのか？ファンがそう思い始めた1999年、ついにその時はやってきた。開幕戦から3戦連続2位表彰台を記録して迎えた第4戦フランスGP。当時はアプリリアのバレンティーノ・ロッシ、YAMAHAの中野真矢、同じNSR250のロリス・カピロッシら強豪を相手についに初優勝を飾ったのだ。NSR250と宇川のウイニングランは多くのファンが待ち望んだシーンだった。宇川はこの年ランキング2位となり、2001年にはGP500ccクラスにステップアップ。2002年にスタートしたMotoGP™クラスでは第2戦で優勝し、この年はランキング3位の活躍をみせた。

この宇川がタイムトラベルレースに登場。1999年に自らがライディングしたHonda NSR250に乗り、ファンの前でその走りを披露する。

1999年 Honda NSR250

1986年にデビューした250ccマシンで、WGP(ロードレース世界選手権)や全日本ロードレースなどで数々のチャンピオンを獲得した名車。国内では岡田忠之、宇川徹、加藤大治郎らがNSR250でタイトルを手にし、世界に進出。加藤は2001年に世界選手権でもこのNSR250でチャンピオンを獲得している。1999年は宇川徹、ロリス・カピロッシらがNSR250で世界選手権に参戦し、宇川はランキング2位と健闘した。



株式会社 モビリティランド

東京オフィス 〒107-0062 東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル9F TEL:03-5770-6432 FAX:03-5770-6435
ツインリンクもてぎ 〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1 TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

URL <http://www.twinring.jp/>